

おちいち育成会だより

2019年(令和元年)10月7日 第47号

発行: 落合第一地区青少年育成委員会 会長 大嶋 英二 新宿区下落合4-6-7 落合第一特別出張所内 ☎ (3951)9196

令和元年度委員総会開催 大嶋新会長体制スタート

6月3日(月)委員総会が開催され、平成30年度事業実績と決算の報告及び、令和元年度事業計画と予算案が承認されました。

今年は役員改選の年に当たり、大嶋英二前副会長が新たに会長に就任し、新しい体制がスタートしました。

質疑応答も盛り上がり、新体制の意気込みが感じられた総会でした。

来年は「新宿区青少年育成委員会」発足50周年を迎えます。新たな「落一育成会」として、今年度も多くの子供たちの参加と、地域の皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。



講演会

「子供たちをとりまく
環境の変化」

講師 落合中学校長
岩永 章 先生

総会の後の講演は、落合中学校の岩永校長先生を講師にお迎えしました。先生自身が子供のころから現在までの年代を追いかながら、子供を取り巻く環境の、社会の、家族の、学校の、そして子供の変化をお話しになりました。特に子供たちが群れて遊ばなくなったこと等が原因で、他者と関わる力が足りなくなってきたことから、地域の教育力として育成会の活動がとても大切であると力説してくださいました。

次のページは、

楽しかったフィールドアスレチック
でーす！



「素敵なメッセージを」

会長 大嶋 英二

「おとなは、だれも、はじめは子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもいない。」サン=テグジュペリ「星の王子さま」の冒頭です。

子供に関わっている人の中には、子供の本質は変わらなくて、変わったのは、子供の周りの社会状況や環境、そして大人たちだと言っている方もいます。子供たちは、親の影響はもちろんですが、多くの大人たちの影響を受けて、学び、成長していきます。

子供たちを巡る、不幸な事件事故がたえず、不安な世の中です。これもまた、私たち大人が作り出した社会の姿の一つの形。ですから、私たち自身が知恵や力を出し合って、協力し合うことでしか乗り越えられないものかもしれません。

数々のイベントで多くの子供たちに大人たちの頑張っている姿を、そして、子供たちに関係する大人たちにそんなメッセージを、育成会が送ることができたらと願っています。大塚前会長より受け継いだ歴史ある育成会のバトンを次の人により良い形で渡すことができるよう頑張ります。

4月に赴任された落合第二小学校長、
橋本則子先生に寄稿していただきました。



「楽しみな地域の行事」

落合第二小学校長 橋本 則子

4月から大坂崇校長先生の後任として、落合第二小学校長に着任いたしました。着任当初は、緊張の連続でしたが、現在は、元気なかわいい子供たちや温かな地域の皆様・保護者の皆様に出会い、落合第二小学校に赴任した幸せを感じております。

落一育成会では、これまで地域の子供たちの健全育成のために様々な行事が計画され、各町会や出張所と地域の方が活発に活動を続けられてきたとうかがいました。幼いころ、地域の行事を楽しみにしていたことを思い出し、良き伝統が受け継がれているのだと感じました。

私も微力ではございますが、子供たちが地域の一員としての自覚をもち、健やかに成長するよう努力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。